

令和6年度 第1回 学校運営協議会開催

昨年度（令和5年度）から、瑞浪北中学校はコミュニティ・スクールとなりました。『学校運営協議会』が設置されている学校のことです。

設置1年目の昨年度は、第1回目の学校運営協議会の中で、学校経営方針の審議・承認をしていただきました。その他にも、生徒会発表、授業を参観後、ご感想・ご意見をいただきました。

また、体育大会、合唱発表会、『総合的な学習の時間』の各地域に向けた提言発表の時間等にもご出席賜り、感想を記入していただいたり、コメントをお話していただいたりしました。生徒たちにとって、地域の方に向けて話ができる、話をしていただけるという機会は大変貴重です。コミュニティ・スクールとなったからこそ、地域の方々とスムーズにつながりをもつことができたと言えます。北中にとって、価値ある1年となりました。

今年度は、発足2年目となり、準備委員会において、前会長・副会長を中心として、組織・活動内容の見直しが図られ、5月13日（月）の第1回学校運営協議会の実施となりました。

令和6年度 第1回 学校運営協議会の流れ

- ①生徒会の発表
- ②授業参観
- ③委嘱状交付
- ④校長挨拶
- ⑤学校運営協議会委員及びその他出席者の自己紹介
- ⑥瑞浪北中学校学校運営協議会会長・副会長の専任
- ⑦会長及び副会長の挨拶
- ⑧令和6年度学校経営方針及び教育活動計画についての説明
- ⑨令和6年度学校経営方針についての協議及び承認
- ⑩令和6年度学校運営協議会の活動及び運営組織について
- ⑪感想・意見交流
- ⑫所属委員会の決定及び地区推進員の選出
- ⑬瑞浪市教育委員会より

盛り沢山の内容であったこと、様々な意見を出して頂けたこと＝熟議を行っていたことから、2時間予定の会議が1時間も延長しました。地域と学校双方のことを考えて、前向きな意見やアイデアを出してくださり有難い限りでした。

【学校運営協議会委員・市教委からのご感想・ご意見】

① 生徒会の発表より

◇生徒会のスローガン『結』について、各期の重点について、そして地域の方をお願いしたいことの3点を中心に発表しました。

→◎大人の前で、緊張する中、大きな声ではきはきと話している姿が立派であった。地域でできることを一緒にやっていきたい。

◎資源回収での姿は、挨拶もよかったが、やらされている感がなく、自分から進んでやっている姿が素晴らしい。

◎生徒会がどんな活動をしているかがよくわかった。

◎こいのぼり祭りでのボランティアの姿も素晴らしかった。主体的な取り組んでいるところが素晴らしい。お陰で来場した方たちに楽しんでもらうことができた。



② 感想・意見交流より

◇全体の中で出された意見について、順不同で記載します。

△一人一人が自分で考える時間が確保されているか。グループで交流することでのメリットとともにデメリットも踏まえる必要がある。分かる子が教えるだけで終わってしまったのでは弱い。

△指標の設定数値に届かなかった生徒にどう対応していくかがポイント。

△同じ反応から脱却したい。「じっくり考える」時間の確保を計画的に行う。

△学校へ来られない子への丁寧な対応の継続をお願いしたい。

△地域マップの作成に当たっては、タブレットで見られるようにしたい。

△ボランティアに係る保険問題。

危機管理に観点から、万が一の対応をしっかりと取っておく必要がある。そのための予算が必要。公民館の活動には保険が掛けられている。

○生徒たちが明るく、よい雰囲気ですべてに臨むことができていた。

生徒会の発表はゴミ拾いなど、ねらいが明確でとても良かった。

○小学校の会議の時、児童の声がほしいと思ったが、今回の会議では、生徒会から地域への要望があり、大変良かった。

○学校の中がとてもきれいだった。図書館のお勧めの本の紹介は、温かさを感じた。

○初めてこの会に参加して責任感を感じた。中学生の関わりを楽しみにしている。

☆現在の良さとともに、よりよくしていくための課題も出していただきました。地域の一員としての自覚、自己の成長を目指して取り組みます。有難うございました。

